

【池田泉州TT証券の取組状況・指標（KPI）】

お客さま本位の実践に向けた取組状況は以下のとおりです。

◆お客さまのニーズにお応えする商品ラインアップの整備

- お客さまのニーズに的確にお応えできるよう、商品ラインアップを見直してまいります。

【図1】投資信託ラインアップ（平成30年3月末）

商品カテゴリ	取扱商品数	取扱商品比率
国内債券	1	2.1%
国内株式	13	27.1%
内外債券	1	2.1%
内外株式	5	10.4%
海外債券	7	14.6%
海外株式	5	10.4%
REIT	4	8.3%
バランス型	11	22.9%
その他	1	2.1%
合計	48	100.0%

※1 一部店舗の店頭のみ取扱い商品除く

◆お客さまへのコンサルティングを通じた商品のご提案

- お客様のニーズにお応えできる多様な商品をラインアップするとともに、的確な情報提供に努めております。
- 投資信託は、相場環境や複利効果の有効性について丁寧な説明を行うことにより、毎月分配型商品の販売比率が低下しております。

引き続き、お客さまのニーズにお応えできる最適な商品の提供に努めてまいります。

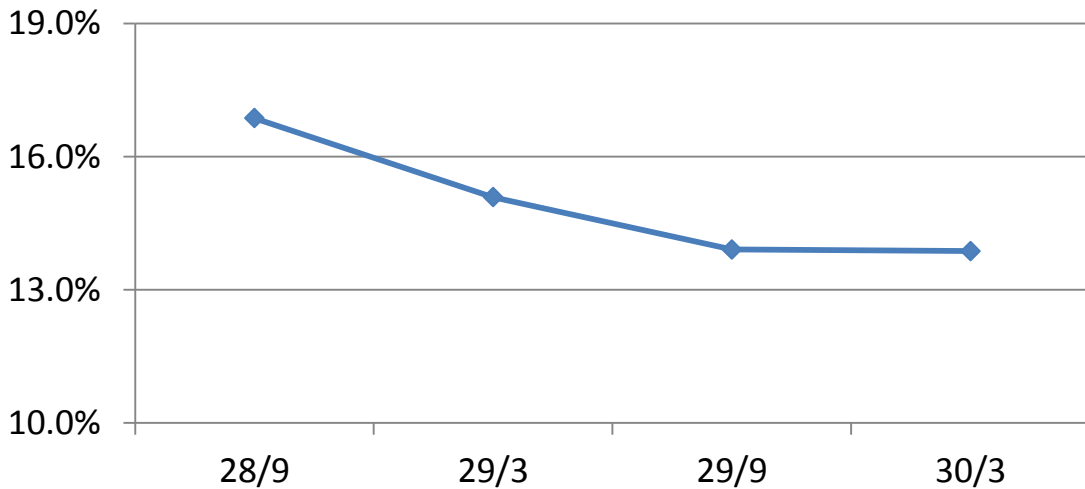
【図2】年度別販売上位10銘柄（投資信託）

平成28年度					平成29年度				
	投信会社名	商品名	毎月分配	販売比率	投信会社名	商品名	毎月分配	販売比率	
1	ニッセイアセットマネジメント	ニッセイグローバル好配当株式プラス（毎月決算型）	○	18.1%	三井住友アセットマネジメント	グローバル自動運転関連株式ファンド（為替ヘッジなし）		15.4%	
2	大和住銀投資信託顧問	日本株厳選ファンド・米ドルコース	○	8.1%	三井住友トラスト・アセット	次世代通信関連 世界株式戦略ファンド		15.2%	
3	アセットマネジメントOne	新光Wベア・日本株オープンⅢ		7.0%	ニッセイアセットマネジメント	ニッセイグローバル好配当株式プラス（毎月決算型）	○	13.5%	
4	アセットマネジメントOne	新光Wフル・日本株オープンⅢ		6.9%	アセットマネジメントOne	AR国内バリューストックファンド		6.2%	
5	大和住銀投資信託顧問	米国小型株ツインα（毎月分配型）	○	6.8%	アセットマネジメントOne	ビッグデータ活用 日本中小型株式ファンド		3.9%	
6	大和住銀投資信託顧問	日本株厳選ファンド・円コース	○	6.6%	アセットマネジメントOne	通貨選択型Jリート・ファンド（毎月分配型）ブラジルリアル	○	3.7%	
7	アセットマネジメントOne	通貨選択型Jリート・ファンド（毎月分配型）円コース	○	5.2%	野村アセットマネジメント	野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型		3.5%	
8	大和住銀投資信託顧問	北米ジェール関連株ファンド		4.1%	アセットマネジメントOne	企業価値成長小型株ファンド		3.2%	
9	大和住銀投資信託顧問	日本成長テーマフォーカス		3.0%	大和住銀投資信託顧問	日本株厳選ファンド 米ドルコース	○	3.2%	
10	三菱UFJ国際投信	アメリカン・ニュー・ステージ・オープン		2.8%	BNY Mellon・アセット・マネジメント	BNY Mellon・日本株式ファンド 市場リスク管理型		2.7%	

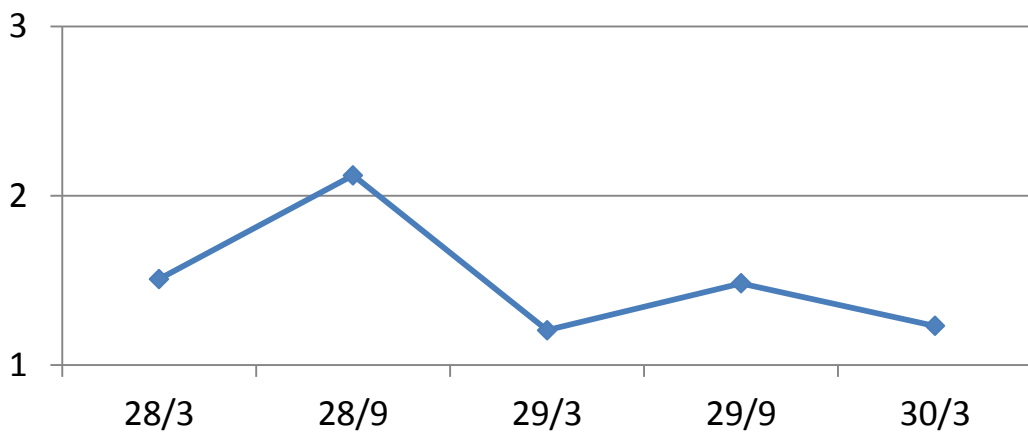
◆お客さまへのコンサルティングを通じた商品のご提案

- ・ 投信残高全体に占める毎月分配型商品の構成比率低下などにより、投信残高に対する分配金の割合は減少しています。
- ・ 投資信託の平均保有期間は、相場上昇を受け売却されるお客さまが増えたことなどにより、短くなりました。

【図3】 投資信託の残高に対する分配金の割合



【図4】 投資信託の平均保有期間（年）



※平均保有期間は投信平均保有残高を解約・償還額の累計で除したもの

◆お客さまの投資判断に必要な情報提供の充実

金融や投資に関するお客さま向けセミナーの開催や、アフターフォローにより市場動向やお客さまの運用状況をお伝えするなど、お客さまに必要な情報提供の充実に努めております。

【図5】平成28年度
資産運用セミナー実施状況

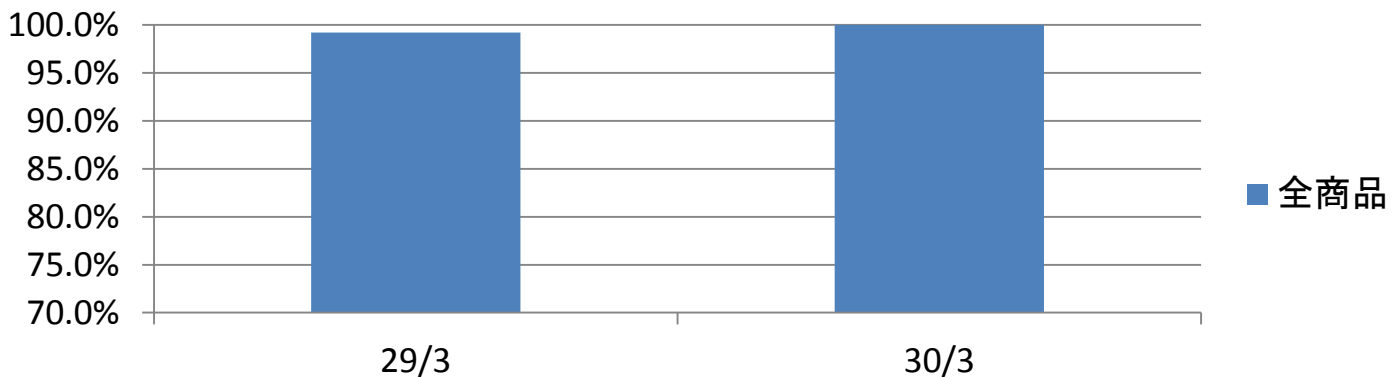
セミナー名	開催月	内容	主な対象のお客さま	参加人数
マーケットセミナー	4月	景気の現状と株式市場の動向	投資初心者・経験者	41名
マーケットセミナー	5月	2016年夏に向けた市況見通し	投資初心者・経験者	72名
マーケットセミナー	6月	米国株式市場の動向と見通し	投資初心者・経験者	41名
グローバル投資セミナー	7月	2016年後半のグローバル経済と投資戦略	投資初心者・経験者	238名
マーケットセミナー	8月	景気の現状と株式市場の動向	投資初心者・経験者	62名
3周年記念講演会	9月	2016年秋のグローバル経済と投資戦略	投資初心者・経験者	210名
投資の日記念マーケットセミナー	10月	景気の現状と株式市場の動向	投資初心者・経験者	44名
池田支店開設記念セミナー	11月	マイナス金利下での資産運用と市況見通し	投資初心者・経験者	80名
マーケットセミナー	12月	景気の現状と株式市場の動向	投資初心者・経験者	67名
新春グローバル投資セミナー	1月	2017年のグローバル経済と投資戦略	投資初心者・経験者	201名
春の投資セミナー	2月	株主優待王・桐谷さんが語る 楽しい株主優待のすすめ	投資初心者・経験者	253名
マーケットセミナー	3月	景気の現状と株式市場の動向	投資初心者・経験者	21名

【図6】平成29年度
資産運用セミナー実施状況

セミナー名	開催月	内容	主な対象のお客さま	参加人数
マーケットセミナー	4月・5月	トランプラリーの持続力とトランプリスクの可能性を占う等	投資初心者・経験者	101名
グローバル投資セミナー	4月・5月	2017年後半のグローバル経済と投資戦略	投資初心者・経験者	252名
マーケット&投資信託セミナー	6月・7月	2017年後半の投資戦略	投資初心者・経験者	125名
マーケット&投資信託セミナー	6月・7月	失われた20年は終わった～長期上昇トレンド入りした日本株～等	投資初心者・経験者	182名
マーケットセミナー	8月	景気の現状と株式市場の動向	投資初心者・経験者	43名
マーケット&投資信託セミナー	9月	2018年に向けての経済見通し	投資初心者・経験者	134名
マーケットセミナー	9月	インターネット7社が世界の社会構造を変革する時代に	投資初心者・経験者	45名
マーケット&投資信託セミナー	10月	市場動向と世界経済の見通し	投資初心者・経験者	128名
マーケット&投資信託セミナー等	12月	日米マーケットの行方 ～足元の投資環境と来年の見通し～等	投資初心者・経験者	152名
マーケット&投資信託セミナー	1月	2018年の投資戦略	投資初心者・経験者	165名
春の投資セミナー	2月	株主優待王・桐谷さんが語る 楽しい株主優待とつみたてのすすめ	投資初心者・経験者	390名
マーケットセミナー	3月	足元の投資環境と世界経済の見通し	投資初心者・経験者	119名

【図7】アフターフォローの実施状況

全商品



※年2回一定条件該当のお客さまに対し、アフターフォローを実施

◆お客さま第一主義の態勢整備

- ・金融商品のコンサルティング能力向上のために、資格取得の奨励に努めております。
- ・地域社会への貢献のため認知症サポーター養成講座の全職員受講や金融リテラシーへの取組に努めております。

【図8】社内研修の実施状況

	平成28年度	平成29年度
導入研修	6回	14回
営業員スキルアップ研修	67回	92回
合計	73回	106回

【図9】金融リテラシー取組回数

	平成28年度	平成29年度
出前授業	2回	1回
金融経済セミナーに協力	1回	0回
合計	3回	1回

【図10】各種資格の保有者数

資格名	29/3	30/3
AFP	26人	29人
CFP	0人	0人
証券アナリスト	3人	3人
シニアPB	1人	1人
FP2級	22人	26人
FP1級	0人	0人

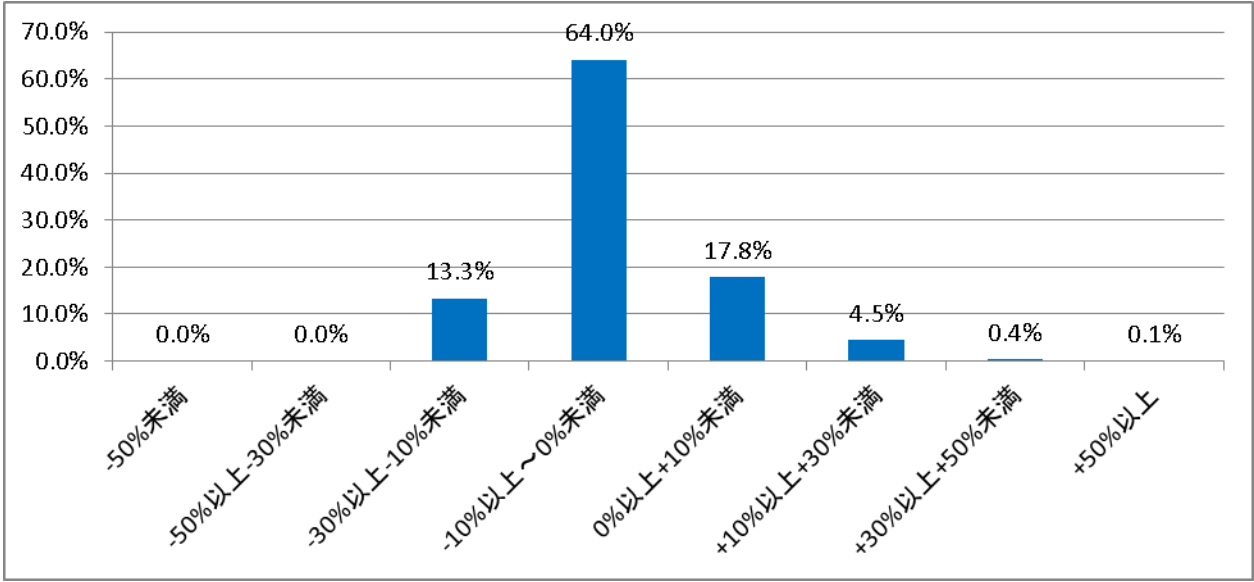
【図11】高齢者への取組み（認知症サポーター養成講座）

	在籍者 ①	うち受講済 ②	受講率 ②/①
30/3	134人	128人	95.5%

◆お客さまの運用成果に関する指標[共通KPI]

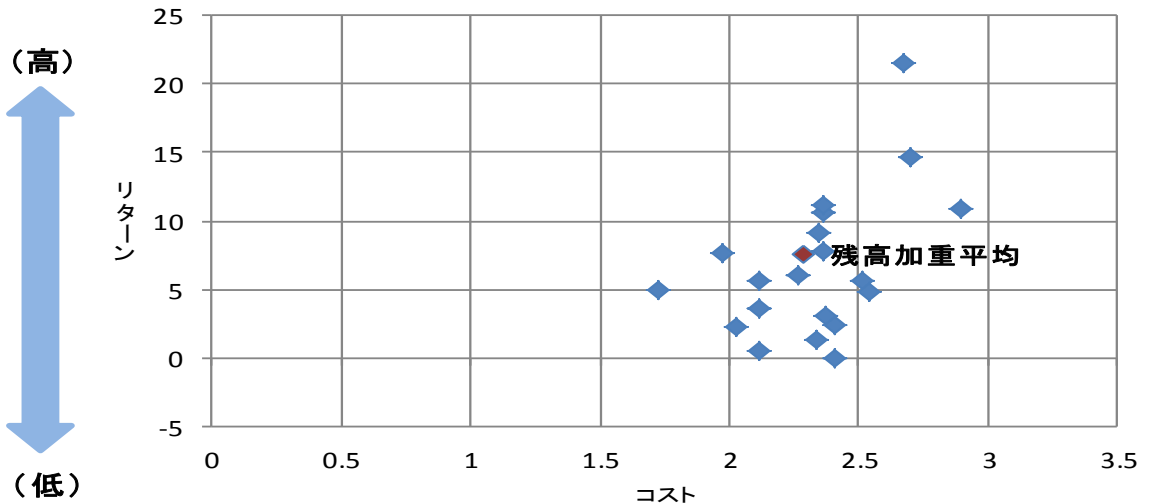
- 平成30年3月末時点で投資信託を保有されているお客さまの運用損益別顧客比率【図12】は、相場の影響もあり、運用益を得ているお客さまは22.7%（77.2%のお客さまは運用損失）でした。
- 投資信託の預り残高上位20銘柄【図15】の平均コストは2.29%、平均リスクは15.14%に対し、平均リターンは7.56%でした。今後も運用実績の優れたファンドをラインアップしてまいります。（【図13】 【図14】）

【図12】 投資信託の運用損益別顧客比率[共通KPI] 平成30年3月末現在



【図13】 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン[共通KPI]

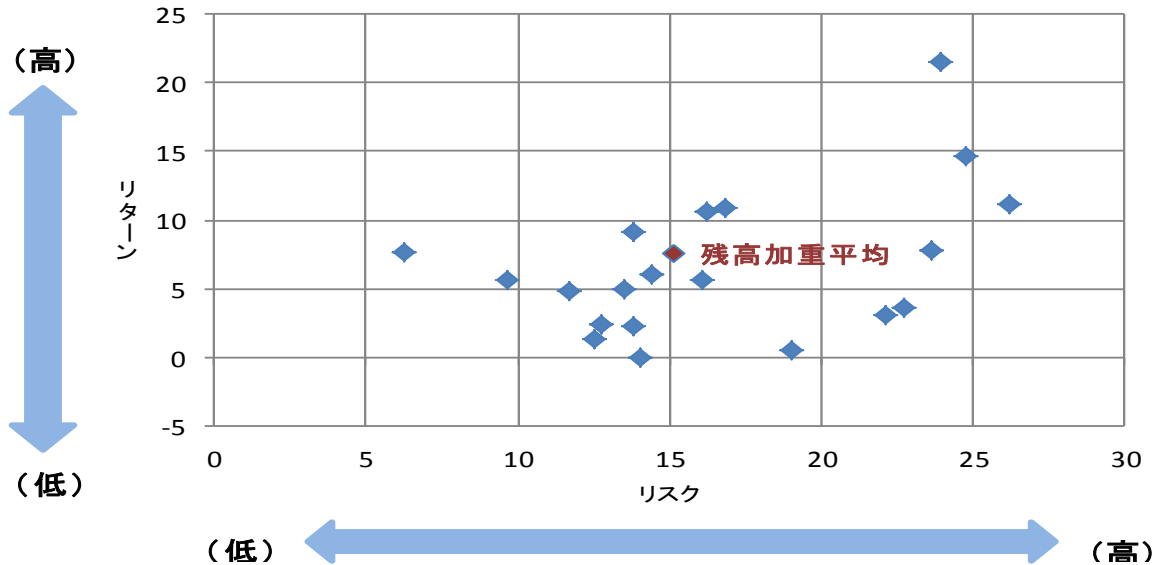
平成30年3月末現在



	コスト(%)	リターン(%)
残高加重平均値	2.29	7.56

【図14】 投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン[共通KPI]

平成30年3月末現在



残高加重平均値	リスク(%)	リターン(%)
	15.14	7.56

【図15】 投資信託預り残高上位20銘柄 平成30年3月末現在

銘柄名	コスト(%)	リスク(%)	リターン(%)
1 ニッセイグローバル好配当株式プラス(毎月決算型)	2.34	13.82	9.11
2 AR国内バリュー株式ファンド	1.98	6.28	7.60
3 日本株厳選ファンド・円コース	2.37	16.26	10.55
4 通貨選択型Jリート・ファンド(毎月分配型) 米ドルコース	2.11	16.08	5.57
5 通貨選択型Jリート・ファンド(毎月分配型) ブラジルリアルコース	2.11	22.72	3.64
6 アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンド(豪ドルコース)	2.41	12.73	2.34
7 アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンド(トルコリラコース)	2.41	14.07	-0.11
8 日本株厳選ファンド・ブラジルリアルコース	2.37	26.24	11.16
9 ピクテ・バイオ医薬品ファンド(毎月決算型)為替ヘッジなしコース	2.70	24.75	14.65
10 J-REIT・リサーチ・オープン(毎月決算型)	1.73	13.54	4.93
11 ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型)	2.27	14.45	6.01
12 GSアジア・ハイ・イールド債券ファンド 米ドルコース	2.52	9.69	5.64
13 T&Dインド中小型株ファンド	2.68	23.94	21.57
14 通貨選択型Jリート・ファンド(毎月分配型) 豪ドルコース	2.11	19.07	0.45
15 ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月分配型)	2.54	11.70	4.84
16 通貨選択型Jリート・ファンド(毎月分配型) 円コース	2.03	13.82	2.29
17 アメリカン・ニュー・ステージ・オープン	2.89	16.86	10.83
18 日本株厳選ファンド・豪ドルコース	2.37	23.68	7.81
19 野村ワールドリート通貨選択型ファンド(ブラジル・リアルコース)	2.38	22.14	3.03
20 ニッセイオーストラリア利回り資産ファンド(毎月決算型)	2.33	12.53	1.24
残高加重平均	2.29	15.14	7.56

※平成30年3月末時点で設定5年以上の投資信託の預り残高上位20銘柄

※QUICK社が提供するツール(3月末基準)を用いて作成

※コスト : 販売手数料/5年+信託報酬率

※リスク : 過去5年間の月次リターンの標準偏差

※リターン: 過去5年間のトータルリターン

※アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンド(トルコリラコース)は、リターンがマイナスであり、上図に記載することができない